

ぽこ・あ・ぽこ

Poco a Poco イタリア語で「少しずつ」という意味です。

発行者 神戸婦人同好会 子供の家
社会福祉法人 兵庫県尼崎市若王寺3-16-3
〒661-0974
tel 06 6491 8953 fax 06 6498 3444
支援センター (tel. fax) 06-6491-1811
E mail (子供の家) info@kodomono-ie.org
(支援センター) candy@kodomono-ie.org
http://www.kodomono-ie.org

第41号 平成16年 8月15日 発行 URL

ラジオ体操

七月二十一日(水)から七月三十日(金)まで午前六時三十分より向田公園でラジオ体操があり、子供の家の子ども達も早起きをして参加しました。職員が午前六時にラジオ体操に行く子ども達を起こすのですが、普段はなかなか起きない子ども達もこの時は、頑張つて飛び起きていました。子ども会より体操の後にただのお菓子を楽しみにしていたようです。



レオ・クラブ

七月十九日(月)海の日にレオ・クラブのお兄さん、お姉さんと女の子五名、職員一名で芦屋海浜公園プールに行ってきました。よく晴れたプール日和で屋内にもプールがあったのですが、子ども達はみんな屋外

のプールに出て元気に遊んでいました。十分の休憩中も「まだ?もう入っていない?」と待ちきれない様子でした。真つ黒に日焼けし、遊び疲れたのか、電車の中で寝てしまう子ども達もいました。今回も楽しいプログラムを計画していただき、本当に有り難うございました。



タッチラグビー

関西大会

七月十八日(日)枚方市陸上競技場で第十三回タッチ・ラグビー関西大会が開催され、子供の家の「リトルキウイズ」も出場しました。現在、関西大会は二連覇中であり、今大会も優勝して三連覇と意気込んでいましたが、予選リーグを一勝二敗で敗

退する結果に終わりました。この悔しさをバネに練習に励み、来年はタイトルを取り戻せるように頑張ってくださいと思います。

第十八回ともしび子ども劇場

七月十七日(土)大阪ガスの皆様よりミュージカル「セレンディップの贈り物」のご招待を受け、小学五年生から中学二年生までの女の子六名と職員一名で観に行つて来ました。今回のテーマが「愛と夢」ということでどんなストーリーが繰り広げられるのかと開始前からみんなわくわくしていました。「セレンディップの贈り物」という題名を聞いて「セレンディップって何だろう?」と疑問に思っていました。しかし、ミュージカルが終わり、子ども達それぞれ感想を言っているのを聞いているとしっかりとその言葉の意味を理解し、すっかり話の世界に入り込んでいました。舞台出演も八名という少人数の劇をより華やかに見せるなど感動的なものでした。ストーリーの中に観客をひきつけるようなセリフと演技が上手く調和されていて長時間でしたがとても楽しんで観ることができました。ご招待、本当に有り難うございました。そしてSHOW - COMPANYの皆さん「愛と夢」を有り難うございました。

CSキャンプ

七月十七日(土)～十九日(月) ボランティアの森山さんよりCSキャンプのご招待を受けて二名の子ども達が、丹波少年自然の家に行ってきました。キャンプ初日は、まず班に分かれて自己紹介をしながらテントを張ったりしてお互いの事を知りました。また、あまごつかみやナイト・ハイクなど自然の中でしか経験できない事を数多くしました。二日目には、朝から山登り、オブションでの川遊びやクッキング、アスレチック、ドッチボール等の中から好きなものを選んで行いました。夜のキャンプ・ファイヤーでは、歌を歌ったり、牧師先生のお話を聴き、最後には全員で花火をして終わりました。三日目は、片付けが中心でしたが、キャンプのテーマ「プレゼント」として班の友達に手紙をプレゼントしました。自然と触れ合う機会が多く、二人共とても楽しんでおり、初めて会う子ども達とも徐々に慣れ、仲良く過ごす事が出来ていました。本当に良い経験になったと思います。

野球観戦

七月十八日(日) 阪神南青少年本部の皆様より野球観戦のご招待を受け、小学生(十二名)、中学生(三名)、高校生(一名)、ボランティア(四名)、職員(一名)で甲子園

球場へ行ってきました。阪神タイガース対中日ドラゴンズのナイター戦で子ども達は、最後まで阪神の選手を声援していました。七回裏の阪神の攻撃に子ども達もジェット風船を飛ばし、タイガース・ファンの思いが通じたのか、桧山選手がホームランを打ってくれました。試合は、二対一で阪神タイガースが勝ち、子ども達も気持ちよく帰る事ができました。今回も大勢の子ども達をご招待していただき本当にありがとうございました。ごさいまし



井川選手からの招待

阪神タイガースの井川慶選手より、野球観戦の招待を受け、甲子園球場での七月二十三日からの対ヤクルト三連戦を観戦しました。それぞれ子ども、職員・ボランティアが観戦に行き、大いに楽しみました。特に子ども三名、職員・ボランティア三名が観戦した二十三日は井川選手が先発登板し、八回まで百四十八球を投げ抜き、投手戦となりました。結果は残念ながら惜敗しましたが、観戦したイエローシートからは

阪神の選手を間近に見ることができ、生で見る感動を味わいました。招待して頂いた井川選手、本当にありがとうございました。V2達成にむけて、八月攻勢を期待しています。頑張れ！阪神タイガース！！



職員交換研修

姫路市にある児童養護施設の広畑学園と子供の家とで、職員の交換研修がありました。六月には一泊で広畑学園の職員二名が子供の家に来られて、一泊二日子供の家で子ども達とかかわったり、職員と情報交換をしたりしました。また、七月十三、十四日の一泊二日で子供を家の職員二名が広畑学園に行つて、様々なことを学ばせていただきました。同じ児童養護施設でも建物の構造や規則、援助の仕方など様々なことが違ってました。地域の風習に合わせた施設運営をしなければならぬ部分もあり、色々な違いができてくる事も感じました。この機会ですんだ事を子供の家での援助に生かしていきたいと思ひます。

相撲大会

七月三十一日に尼崎シビック相撲競技場にて、相撲大会がありました。子供の家からは小学生一年生から中学二年生までの男の子七名が参加しました。引率に職員一名とボランティアの方が二名行かせて頂きました。大会での成績は中学生の部で見事優勝いたしました。あと、小学六年生の部で四位に入りました。他の子ども達は惜敗をいたしました。とてもいい経験をさせて頂けたと思います。みんないい表情で過ごしていました。



編集後記

夏休みに入り、今年は猛暑ということもあり、クーラーの中でダラダラと過ごしてしまいがちですが、子ども達は夏休みの最後に宿題が残らないように、早めに宿題を終えられるよう毎日少しずつ頑張っている子も多いようです。職員も子ども達に負けないような有意義な夏休みを過ごしていきたいと思ひます。